

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【公開番号】特開2016-168468(P2016-168468A)

【公開日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-056

【出願番号】特願2016-129023(P2016-129023)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月25日(2017.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主制御手段と、
演出を制御する副制御手段と、を備え、
前記主制御手段は、

入賞役または再遊技役を選出可能な役決定処理を行い、

遊技媒体を払い出すごとに、払出数をカウントするための払出数カウンタの値を更新し

、
払出数カウンタの値を更新したという情報を含んだ払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、

前記副制御手段は、

前記払出数更新コマンドを受信するごとに、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させ、

再遊技役が成立したときは、前記画像表示装置に表示されている獲得総数を変更せず、
その後スタートスイッチの操作がなされたときも、前記画像表示装置に表示されている獲得総数を変更せず、

入賞役が成立したときは、前記画像表示装置に表示されている獲得総数を変更し、その後スタートスイッチの操作がなされたことに基づいて、画像表示装置に表示されている獲得総数をベットされた遊技媒体の数だけ減算可能にし、

前記主制御手段は、

遊技媒体の払い出し中に所定のエラーが発生した場合には遊技媒体の払い出しを中断し、その後所定のエラーが解除されると遊技媒体の払い出しを再開可能にし、遊技媒体が払い出されたときは前記払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、

前記副制御手段は、

所定のエラーの解除後に前記払出数更新コマンドを受信したときは、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させる、ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

上記目的を達成するため本発明に係る下記のスロットマシンは、以下のような特徴を備えている。なお、以下の特徴構成の説明では、後述する実施形態において対応する構成の一例を括弧書きで示している。

本発明に係るスロットマシンは、遊技の進行を制御する主制御手段と、演出を制御する副制御手段と、を備え、前記主制御手段は、入賞役または再遊技役を選出可能な役決定処理を行い、遊技媒体を払い出すごとに、払出数をカウントするための払出数カウンタの値を更新し、払出数カウンタの値を更新したという情報を含んだ払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、前記副制御手段は、前記払出数更新コマンドを受信するごとに、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させ、再遊技役が成立したときは、前記画像表示装置に表示されている獲得総数を変更せず、その後スタートスイッチの操作がなされたときも、前記画像表示装置に表示されている獲得総数を変更せず、入賞役が成立したときは、前記画像表示装置に表示されている獲得総数を変更し、その後スタートスイッチの操作がなされたことに基づいて、画像表示装置に表示されている獲得総数をベットされた遊技媒体の数だけ減算可能にし、前記主制御手段は、遊技媒体の払出し中に所定のエラーが発生した場合には遊技媒体の払出しを中断し、その後所定のエラーが解除されると遊技媒体の払出しを再開可能にし、遊技媒体が払い出されたときは前記払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、前記副制御手段は、所定のエラーの解除後に前記払出数更新コマンドを受信したときは、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させる、ことを特徴とする。